

一般質問通告書

平成25年 9月 5日

多可町議会議長 山口雄三 様

多可町議会議員 門脇幸澄

受領

午前

午後

3時22分

質問の項目及び要旨	答弁を求める者
<p>1、ハーモニーパークは不要・廃止を</p>	<p>町長</p>
<p>これまでも何度も指摘してきたように、ハーモニーパークは毎年 4000 万円という多額の指定管理料をつぎ込み、管理料全体の 20 数%を占め、この 7 年以上何の成果もないまま、来園者も栽培技術継承農家も減り続けている。年間の来園者 1 万 5800 人も町全体への貢献度もわずか 1、6%に過ぎない。今年の事業仕分けで不要・凍結すべきという判定結果（不要 5 人、町で改善 1 人）が出たが、この結果を町はどう受け止め来年度はどうするのか。</p>	
<p>2、有害鳥獣対策を強化せよ</p>	<p>町長、担当課長</p>
<p>最近シカやイノシシだけでなく、アライグマやヌートリア、ハクビシンなど外来生物による被害も増えています。被害が深刻化している原因として、鳥獣の生息域の拡大、狩猟による捕獲圧の低下、耕作放棄地の増加やえさとなる野菜やゴミの放置などがあります。さらに被害がすすめば営農意欲の減退やさらなる耕作放棄地の増加を招き、悪循環を招きます。それぞれの動物の特性にあった捕獲方法や捕獲隊の養成と編成などが必要である。町内の被害対策を強化すべきだ。</p>	
<p>3、町道光竜寺中池線工事の完了はいつか</p>	<p>町長</p>
<p>3 年前に八千代区の町道光竜寺中池線工事は合併特例債事業で開始されたが、わずか約 700mの区間を 6 つの区画に分けたうえ、一部の区間は早々と出来たが、その後は上池のそばと倉庫のあるところでストップしている。特に上池のそばは今年の 5 月には側面の石垣工事が終わっているのに道路の舗装工事がされず 5 ヶ月間も放置されている。また倉庫の一部と用地の買収も 2 年間も頓挫したままである。光竜寺中池線の完成を急げ。そしてその完成はいつか。</p>	

☆ 一般質問の通告期限は 9 月 10 日（火）午後 0 時 00 分までです。  
 質問要旨はできるだけ詳細にお願いいたします。

## 質 問 の 内 容

### 1、ハーモニーパークは不要・廃止に

9月初めの多可テレビではラベンダーパークの映像が流れ、豊かに実ったリンゴや梨園のコマーシャルが映し出されていますが、今年は豊作なのでしょうか？先日の豪雨で大きな被害を受けたのではないのでしょうか？

さて私は5年前の平成20年9月の指定管理者制度の導入の際にも、公共施設の経営とあり方について質問し、特にハーモニーパークの問題点と経営のあり方について指摘いたしました。

約30もある指定管理の公共施設の**指定管理料**は平成24年度では約1億9200万円にも増え、その内ハーモニーパークは**3790万円プラス土地借地料180万円**で**3970万円と一番多く、全体の約20%**を占めています。(ラベンダーパーク2460万円、余暇村公園2060万円)

そしてその経営状況を見ると、全体の収入5300万円の内、果樹園等の売り上げ等の売り上げ(入園料等)は1517万円で28%に過ぎず、**人件費が2690万円で52%**を占めています。**費用対効果から言えば0.38**で最低です。

しかも、来園者も減少しており、平成24年度の約1万5800人(月平均1316人、一日平均34.6人)は多可町全体の約99万人と比較すると**貢献度は約1.6%**に過ぎず、極めて低いと言えます。そして来園者の多くは味覚狩りよりもバーベキューを楽しむことを目的にされている方が多いようです。

また都市と農村の交流のほかに、農業栽培技術継承農家の数を増やすことを目的にしていますが、当初は7戸70アールでありましたが、現在では農業者の高齢化もすすみ後継者もなく、2戸15アールまで減少し、ほとんどその目的は達成されていません。

町民全体にとっても、**この施設の事業は農業の振興に貢献するどころか、公共や福祉の概念とは程遠く、わざわざ遠くから高い燃料を使いハーモニーパークまでリンゴや梨狩りに行く利益も少なく、その利益を享受しているとは考えられません。**それに喫茶室も町外からの利用者は極めて少ない。

来年3月に丹波加美線の清水坂トンネルが開通すれば、来園者が増えるだろうという希望的観測もありますが、過去ラベンダーパークがオープンした時もそれに伴いハーモニーパークの来園者も増えるだろうという意見もありましたが結局増えませんでした。しかも長引く不況とガソリンなど燃料の高騰や生活スタイルの変化で、劇的に来園者が増え、リンゴや梨の需要が増えて経営が飛躍的に改善するとは到底考えられません。

**今度の事業仕分けでも、ハーモニーパークは不要・凍結の結果**が出ました。事業仕分けを単なるパフォーマンスに終わらせないためにも、町はこの結果をどう受け止め、来年度からどうするのか。町長の見解を伺います。

(1)当初このハーモニーパークの来園者を何人位と見込んで作られましたか。

## 質 問 の 内 容

- (2) リンゴ一個、梨一個の原価はいくらくらいになりますか。
- (3) ハーモニーパークには8年間で3億2千万円以上が使われましたが町民の福祉向上にも産業の振興にも役立ってはおらず、今後も経営の改善は見込めないのでは廃止すべきだと考えます。町長の見解を伺います。

### 2、有害鳥獣対策を強化せよ

最近、早朝や夕方にイタチに似た小動物が数匹道路を横切る姿をよく見かけます。それらの小動物はヌートリアやアライグマで外国から持ち込まれ、日本で野生化したものだと思います。

さて、多可町における有害鳥獣による農作物の被害の総額は報告されているものだけでも、この3年間で約6000万円にも及び、昨年度は1885万円にもなります。その内アライグマなどによる被害も報告は少ないが年間100万円を超えています。これらは平成22年度に比べればやや減少したと言えますが、林業被害は逆にやや増加傾向にあります。

多可町では有害鳥獣対策として町中が有害鳥獣ネットで囲まれ、そのネットの中で生活しているのが人間であるというのは実に深刻で皮肉な状況であります。

これらの有害鳥獣による被害は、農作物の被害による農家の減収に加え、ネットや罠など対策に多額の費用を出費し、それがまた営農意欲の減退や耕作放棄地の増加をもたらし農地の荒廃をさらに進めていきます。一日でも早く安心して農業や林業ができるように町としての最善の対策が求められています。

#### ① イノシシ、シカ対策について

ア、猟友会会員の拡大について、どうしたら増やせるのか。特に退職公務員などの協力体制はできないのか。

イ、公園が繁殖地になっている恐れがあり、その有効な対策はあるのか。

ウ、シカ肉加工場の稼働状況はどうなっているか。

#### ② アライグマやヌートリアなどの外来有害鳥獣対策はどうなっていますか。

特性を研究し、今のうちに有効な対策と指導を強化すべきであると思いますが、どんな対策を取られていますか。

### 3、町道光竜寺中池線工事の完了はいつか。

3年前に八千代区の町道光竜寺中池線工事は、中心部である八千代プラザに至る道路の拡幅工事であるが、合併特例債事業で開始されましたが、わずか700mばかりの区間を6つの区画に分けたうえ、一部の区間は早々と出来ましたが、その後は上池のそばと倉庫のあるところでストップし

## 質 問 の 内 容

たままである。住民からは「いつになったら出来るのか」と抗議や怒りの声も上がっている。特に上池のそばは今年の5月頃には側面の石垣工事は終わっているのに、道路の舗装工事がされず、5か月以上も放置されている。

そして倉庫の一部とその用地買収も2年以上頓挫したままである。この工事の予算と納期はいったいいつなのか。本当に怒りさえ覚えます。

さらに、9月2日3日の豪雨でその光竜寺中池線の交差点の側溝、ここは中池下池の排水路と三室からの用水路が交差している所に、流れてきた丈1、5mほどの草やゴミがつまり、用水路の水は逆流し、道路上まであと10cm、あわや三室地区の住家に浸水、そして道路の冠水と田畑への流水になりかけました。寸前のところでみんなの協力で難を避けることが出来ました。この**用水排水溝の改善**もあわせて必要です。

光竜寺中池線の工事の完成を急ぐべし。そしてその完成はいつになるのか。